※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　体育科

教科	体育科	科目	スポーツⅡ	単位数	２、４単位	年次	３年次
使用教科書	無し						
副教材等	無し						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では、主体的に活動に参加し、集団行動や規律を守ることを大切にします。
・また、周りと協力し、健康・安全を確保しながら技能や体力を高め、勝敗を競う喜びや楽しさを味わうこと活動を行います。
・体育館や室内で活動するための体育館シューズ（学校指定のものもしくはバスケットボールシューズ）を準備してください。

２　学習の到達目標

集団行動・規律を守ることを徹底的に身に付けます。
その上で、競技を通じ、技能や体力を高めることはもちろんだが、チーム競技を行うことで、チームワークや協力することの大切さなど、社会性も身に付けることを目標とします。
また、体育の授業では学ぶことの出来ない、より専門的な知識、技能などを身につけることによってプレーしたり、観戦レベルの向上も身に付けます。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとする。	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動の取り組み方や健康の保持及び体力を高めるための運動の計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている。 専門的な技能の名前や、戦術を身に付けている。	運動の合理的、計画的な実践に関する具体的な事項及び生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するための理論について理解している。
評価方法	出席状況 観察	観察	確認テスト ゲーム形式（観察）	確認テスト ゲーム形式（観察）

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2" colspan="2">学習内容</th><th colspan="4">主な評価の観点</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th rowspan="2">評価方法</th></tr>
<tr><th>a</th><th>b</th><th>c</th><th>d</th></tr>
<tr><td rowspan="4">前期</td><td>オリエンテーション</td><td colspan="2">授業規律
評価方法の説明
バスケットボールとは
ボールハンドリング
ルール</td><td>○</td><td>○</td><td></td><td>○</td><td rowspan="8">a:主体性、集団行動、授業規律
b:新しく学んだ知識を理解し、それを表現しようとしているか
c:新しく学んだ技能が身についているか
d:学んだ知識や技能を生かし、競技力が上がっているか</td><td>授業態度
観察
出席状況</td></tr>
<tr><td>基礎練習①</td><td>個人</td><td>ドリブル
パス
シュート</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td rowspan="3">実技テスト
観察
授業態度
出席状況
主体性</td></tr>
<tr><td>基礎練習②</td><td rowspan="2">対人</td><td>ドリブル
パス
シュート</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td>基礎練習③</td><td>1 on 1
2 on 2
3 on 3
4 on 4
5 on 5</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期</td><td>知識</td><td colspan="2">バスケットボールにおける
EFF(Efficiency)とは</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>ペーパーテスト</td></tr>
<tr><td>ゲーム形式</td><td colspan="2">5 on 5
（ゲーム形式）</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>○</td><td>観察
記録</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断
c:運動の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。